

東京大学物性研究所教員公募について

1. 職名および人数

助教 1 名

2. 所属

物性研究所附属中性子科学研究施設

3. 就業場所

附属中性子科学研究施設（茨城県那珂郡東海村白方 106-1）

変更の範囲：変更がある場合には、本学の指定する場所に限る。ただし、配置換又は出向を意に反して命じられることは原則としてない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。

4. 公募・業務内容

佐藤卓所員と協力し、中性子スピンを利用した散乱測定法・解析法の開発、中性子散乱を用いた磁性体のスピン構造・ダイナミクスの研究、および物性研が JRR-3 で行う中性子散乱全国共同利用を積極的に推進する若手研究者を希望する。中性子散乱研究の経験は問わないが、結晶構造研究、磁性研究もしくは準周期系研究の経験、および回折・分光実験の経験を有することが望ましい。

変更の範囲：配置換、兼務又は出向を命じることがある。ただし、意に反して命じられることは原則としてない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。

5. 応募資格

博士号または同等の資格を有する、または着任までに取得見込の方

6. 雇用開始日

採用決定後なるべく早い時期

7. 任期および更新の有無

任期 5 年、ただし再任は可とし、1 回を限度とする。

8. 試用期間

採用された日から 14 日間（東京大学教職員就業規則第 8 条による）

9. 応募締切

令和 8 年 10 月 2 日（金）必着

10. 提出書類

（イ）応募の場合

○履歴書（東京大学統一履歴書（<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>）を用いること）

○業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）

○主要論文（3 編）

○研究業績の概要（A4 用紙 2-3 枚程度）

○研究計画書（A4 用紙 2-3 枚程度）

○応募者についての推薦書または意見書（作成者から以下応募フォーム記載のアップロード URL に直送）

○学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告

書

<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-1.docx>

(詳細)

<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-2.pdf>

(ロ) 推薦の場合

○履歴書（東京大学統一履歴書（<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>）を用いること）

○業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）

○主要論文（3 編）

○研究業績の概要（A4 用紙 2－3 枚程度）

○研究計画書（A4 用紙 2－3 枚程度）

○推薦書

○学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書

<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-1.docx>

(詳細)

<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/docs/notice-harassment-2.pdf>

11. 提出方法

以下の応募フォーム URL に、必要事項を入力の上、フォーム記載のアップロード URL に応募書類一式を PDF ファイルとしてアップロードすること（応募の場合、推薦書または意見書は、作成者からフォーム記載のアップロード URL に直送のこと）

応募フォーム URL： <https://forms.cloud.microsoft/r/fJBUVWLN7>

※提出に関して不明な場合には総務係へ連絡してください。

連絡先：〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 東京大学物性研究所総務係

Email：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

12. 照会先

提出手続きに関する問い合わせは上記連絡先に、それ以外は下記まで問い合わせること

東京大学物性研究所 附属中性子科学研究施設 教授 佐藤卓

e-mail: taku@issp.u-tokyo.ac.jp

13. 募集者名称

国立大学法人東京大学

14. 就業時間

専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる

15. 休日

土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

16. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

17. 賃金等

学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。

（参考：概算年収は 400～800 万円程度。ただし、学歴・職務経験等を考慮して決定されるため、記載の金額を保証するものではありません。）

諸手当：賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 55,000 円まで）のほか、本学の定めるところによる

18. 加入保険

法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

19. その他

○東京大学物性研究所教授会の議を経て審査決定します。ただし、適任者のない場合は決定を保留します。

○東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

○産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがあります。（東京大学における教員の任期に関する規則第 3 条による。詳細は応相談）

○採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

○提出書類等は返却しませんので、了解の上、応募または推薦してください。また、履歴書は本公募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

○受動喫煙防止措置の状況は屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和 8 年 7 月 22 日

東京大学物性研究所長 小林 洋平